

## ゼロコロナ政策にも負けず歌う

### 上海グリークラブ

上海の風

上海グリークラブ団長 相馬 仁志



上海グリークラブは2004年、日本人駐在員により結成された男声合唱団です。通常の男声合唱レパートリーに加え、音楽監督兼指揮者の成田正人さんによるオリジナル編曲の中国ポップスが特徴です。2007年には初の単独演奏会(第一回中秋コンサート)を開催。

一方で、アジア7都市(上海・香港・マニラ・バンコク・クアラルンプール・シンガポール・ジャカルタ)それぞれで活動する日本人男声合唱団が、毎年何れかの都市に集まり演奏を披露する「アジア日本人男声合唱祭(通称:アジ祭、上海では2017年に開催)」も活動の一つです。駐在員合唱団の宿命で人数の出入りも多く、活動困難な時期もありましたが、日本に帰任したOBが参加するなどして、2019年までは順調に活動を行ってきました。

### ゼロコロナ政策で混乱

それが一変したのが2020年の新型コロナ。2月にはジャカルタで開催の「アジ祭」直前に参加断念を余儀なくされ、普段の練習も出来なくなりました。



### 第一回 上海日本人音楽団体合同演奏会

2022.10.23(sun) 開場: 14:00 / 開演: 14:30  
場所: Elephant GO Kitchen・Bar 象任的空間



#### J.Voice

1. Amazing Grace
2. Wanna Be Happy?
3. When You Wish Upon A Star ピアノ: 鈴木 健明



#### 上海コールプラタナス

- 指揮: 児玉 賢治 ピアノ: 大空 和美
1. Wake!! 作詞・作曲: 貫輪 久美子
  2. 混声合唱のための唱歌メロデー  
ふるさとの四季 編曲: 源田 俊一郎



#### 上海グリークラブ

- 指揮: 成田 正人
- 恰似你的温柔 作詞・作曲: 梁宏志  
編曲: なりた まさと
- 演奏者: 上海グリークラブ+ 上海コールプラタナス有志

#### 合同合唱

- 指揮: 成田 正人 ピアノ: 鈴木 健明
1. 朋友 作詞: 劉忠銘 作曲: 劉志宏 編曲: なりた まさと
  2. 糸 作詞・作曲: 中島 みゆき 編曲: 山室 純一
  3. 大地讃頌 作詞: 大木 博夫 作曲: 佐藤 真
  4. 上海の風 作詞・作曲: 森 繁等 編曲: なりた まさと



#### 上海ブラスバンド

- 指揮: 児玉 賢治
1. アルヴァマー序曲 作曲: ジェイムズ・バーンス
  2. 未来へ 作曲: 玉城 千春 編曲: 山下 国俊



#### アンサンブル・エロイカ

- 指揮: 児玉 賢治
1. カルメン第一組曲 作曲: ジョルジュ・ビゼー
  2. ラテツキー行進曲 作曲: ヨハン・シュトラウス1世

しかし中国では、この当初の徹底したコロナ対策が奏功し8月には練習が再開できるまでに状況が好転しました。その後も政策や感染の影響でいくつか参加予定のイベントを断念せざるを得なくなるものの、2021年6月には2年ぶりにミニコンサートを開催できるまでになりました。

このコンサート後、デルタ株が主流になると、隔離封鎖や移動制限をさらに徹底したゼロコロナ政策が強化され、ついには2022年3月の「上海ロックダウン」に至ります。2か月ほどのロックダウンの間に、団員の帰任や、新規団員募集が困難な状況にて今後の活動が不透明だった頃、日中国交正常化50周年を記念した演奏会の企画が持ち上がりました。

### 観客限定！上海日本人合同演奏会

日本側は、当団以外に混声合唱団上海コールプラタナス、ゴスペルサークルJ.Voice、それに上海ブラスバンド、管弦楽団アンサンブル・エ

ロイカの参加にて、中国側の音楽団体と共演するという企画です。しかし、これがまた政治や外交、はたまた元々中国に存在する「文化」問題で、計画を何度となく修正させられ、ぎりぎりまでプログラムや参加人数が決まらないという状態。ここにコロナ感染拡大(日本より全然少ないが・・・)に、共産党大会と。結局10月15日開催予定の前日に「延期」が決定しました。

各団せっかく練習もしてきたのにという思いから、翌週の23日に「第一回上海日本人音楽団体合同演奏会」として観客限定の演奏会を開催となりました。会場に来られなくとも多くの方に聴いていただきたいと、当日はストリーミングでライブ配信の予定でしたが上手くいかず、これもその日が党大会の最終日ということで・・・本当に政治に左右されます。

## 恰似你的温柔

我々上海グリークラブはコールプラタナスの男声有志との共演にて、「恰似你的温柔(あなたの優しさのように)」という中国ポップス曲を歌いましたが、今回のメインは何とんでもなく合唱の「上海の風」です。

曲は森 茂さんという駐在日本人の方がロックダウン中に作られ、音楽仲間達とリモートで作成した動画が話題を呼びました。それを成田さんが合唱用にアレンジし、森さんも参加して歌ったものです。歌いながら当時を思い出し思わず涙を浮かべてしまった、と語った方もおられました。



今後も当地上海にて、色々な制限の中ではありますが、駐在員生活で仕事プラスのQOLを高めていける場として、活動を続けていきたいと思えます。ちなみにモットーは「酒も好きだけど、歌はなお好き！」です。

「上海の風」合唱コラボ ver

[https://youtu.be/W24QhW2\\_4as](https://youtu.be/W24QhW2_4as)

「上海の風」オリジナル ver

<https://youtu.be/6k-Yn2ENmqc>

## 相馬 仁志 プロフィール

2005年上海グリークラブに参加。2007年帰任後2012年に再赴任。2016年より上海グリークラブ団長。蘇州市在住で、活動のために週末上海へ通っている。本格的な合唱経験は大学時代(東京外国語大学混声合唱団コール・ソレイユ)から。

日本音楽コンクール木下賞受賞のオペラ歌手が紡ぐ珠玉の名曲

秋本悠希  
Yuki Kimoto Mezzo-Soprano Recital

メゾソプラノリサイタル

～オール日本のうた～

主な曲目 花/荒城の月/浜辺の歌/蘇州夜曲 など

当日は定額となる場合があります。予めご了承ください。  
未就学児の入場はご遠慮ください。

東京藝術大学卒業、同大学院修士課程、後期博士課程修了。ワーグナーの「トリスタンとイゾルデ」「ヴェーゼンバック歌曲集」の研究で博士号取得。同大学よりアカンサス賞、三菱地所賞等多数受賞。文化庁新進芸術家海外研修制度研修員としてロンドンの英国王室音楽院オペラ科に学費全額免除の特待生として留学し、オペラ・ディプロマ取得。2020年、世界屈指の音楽の殿堂ウィグモアホールにて開催されたリサイタルに出演し、英国デビューを飾る。コンセール・マロニエ21、リチャード・ルイス・アワード、bMA英国音楽コンクール等で優勝。東京・春・音楽祭「ラインの黄金」「ワルキューレ」「神々の黄昏」、日生オペラ「ルサルカ」、RAMオペラ「セメレ」「イオラント」「利己な女狐の物語」「シェルバ」等に出演。ウィーン国立歌劇場来日公演「ワルキューレ」カヴァーキャスト。2019-2020東急シブスターコンサート第九リサイタル。小澤征爾音楽塾子どものためのオペラ「こもり」やセイジオザワ松本フェスティバル子どものためのオペラ「フィガロの結婚」に出演。南こうせつmeets新日本フィルハーモニー交響楽団オーケストラコンサート出演。オーケストラアンサンブル金沢オペラ「瀧の白糸」に出演。これまでにNHK交響楽団、読売交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、オーケストラアンサンブル金沢を始めとした多くのオーケストラと共演。古楽から現代曲まで幅広いレパートリーを持ち、歌曲・オペラ両方においてその歌唱表現とリアリズムを極めた演技力は高く評価されている。2023年9月9日、紀尾井ホールにて自身初のCD発売記念コンサートを予定。

時代を越えて愛される  
日本歌曲・唱歌・愛唱歌

2022.12/15【木】  
14:00開演(13:30開場)

菊地沙織 <ピアノ> 川口総合文化センター・リリア 音楽ホール(4階)  
JR京浜東北線・川口駅(西口)正産

<入場料> 2500円 (当日券 2800円) 全席自由

主催：秋本悠希メゾソプラノリサイタル公演実行委員会  
共催：(公財)川口総合文化センター  
チケット取扱い：リリアチケットセンター 048-254-9900 (10:00-19:00) 実行委員会事務局 090-5413-7657